

ご存じですか？「SDGs」

■「SDGs」とは

「Sustainable Development Goals」の略称で、**エス・ディー・ジー**ズと読み、「持続可能な開発目標」を意味するものです。

2015(平成27)年に、国際連合加盟193か国の首脳などが一堂に会する「国連サミット」で採択された「世界共通の目標」で、2030(令和12)年までに目標の達成を目指します。

経済・社会・環境のバランスを取りながら、現在から将来にわたり全ての人々が平和で豊かに暮らせる「誰一人取り残さない世界」を実現する取組です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



■今すぐできる「SDGs」



「マイバッグ」を活用

- レジ袋の原料(原油)の使用を削減
- 海洋プラスチックごみの削減



食材は食べ切る分だけ買う

- 食品ロスの削減
- ごみの削減



「LED電球」に交換

- 消費電力を抑え、二酸化炭素排出量を削減

一般社団法人浪江青年会議所と タイアップ宣言

5月13日、浪江町と一般社団法人浪江青年会議所は、「SDGs」達成に向けた取組を協働で推進していくための「タイアップ宣言」を行いました。今後、「SDGs」について、町全体で理解を深められるよう、普及・啓発を進めていきます。

☎ 企画財政課企画調整係 ☎ 0240(34)0240



(左から) 蒲生理事長、吉田町長

子育て広場

第3回 子育てサロン 「ぽかぽかテラス」のご案内

県内における「新型コロナウイルス感染症」拡大の影響により、第1回子育てサロンは中止となりましたが、「ハーバリウム体験教室」にぜひ参加してみたい、という多数の要望があったことから、この度実施することになりました。たくさんの参加をお待ちしています。

なお、「新型コロナウイルス感染症」の状況により、中止となる場合もありますので、ご了承ください。

- 日 時 7月14日(水) 10時～11時30分
- 場 所 なみえ創成クラブハウス (変更の可能性有り)
- 内 容 10時～11時……「ハーバリウム」体験教室
(※ドライフラワーなどを瓶に入れて専用オイルで浸したインテリア)
- 11時～11時30分……町の保育教諭や保健師、保護者同士の「ふれあいタイム」
- 持ち物 水分補給用の飲み物、タオル、大人用スリッパなど
- 申込方法 7月12日(月) 11時までに電話で申し込んでください。
- 注意事項 当日は、マスク着用と検温の協力をお願いします。



☎ 浪江にじいろこども園 ☎ 0240(25)8619

「NAMIE WATER」金賞受賞

浪江町の水道水に 国際的評価



金賞受賞を喜び(左から) 佐々木副社長、吉田町長、うけどん

国際的な品質評価コンテスト「モンドセレクション」において、今年「初出品」した「NAMIE WATER～なみえの水～」(以下、「NAMIE WATER」)が、金賞を受賞しました。町では、これを機に、「町の水道水は安全でおいしい」ことを国内外にPRしていく予定です。

震災前の浪江町の水は、町内に立地する医薬品製造販売会社が、「栄養ドリンク」の製造に利用するなど、品質の高さに定評がありました。しかし、原発事故後、「水道水が危ない」との風評が立ったほか、町民の皆さんからも放射能の影響を心配する声が上がりました。

現在、町では、小野田取水場において、阿武隈山系の森が育んだ伏流水を地下約8メートル地点からくみ上げ、水道水として使用しています。同取水場が24時間体制で毎日行う放射性物質に関する検査では、常に「不検出」という結果が出ており、安全性が確保されています。

吉田町長とイオン東北株式会社 佐々木副社長が出席した、6月9日の会見では、受賞を記念し、「イオン浪江店」をはじめイオン東北株式会社が展開する県内全8店舗における「NAMIE WATER」の販売開始が発表されました。

同会見において、吉田町長は「水は生活の基本であり、水道水の安全は生活全般の安心につながる。『安全とおいしさ』の世界的なお墨付きを得た浪江町の水を幅広くPRし、風評払拭につなげ、町民がもう一度、古里の誇りを持つきっかけとしたい」と今後に向けた期待を述べ、佐々木副社長は「今後は東北、さらには全国で販売したいという夢がある。浪江のおいしい水を世間に広く知ってもらうことで、今後も復興に貢献していきたい」と思いを語りました。



本庁舎に、金賞受賞を記念した垂れ幕を設置

まちの話題

皆さんの身の回りにある楽しい話題などの情報を募集しています。

☎ 企画財政課情報統計係 ☎ 0240(34)0241

「NAMIE WATER」とは

【発売日】 令和2年12月7日

【内容量】 500ミリリットル

ミネラル成分が一般的な水道水の半分以下の「超軟水」で、やわらかくすっきりとした飲み口が特徴。パッケージには、「大堀相馬焼」の特徴「青ひび」をはじめ、町のシンボル((木)松・(花)コスモス・(鳥)カモメ)をあしらひ、浪江町の水であることを前面に押し出しています。

～売上げの一部を「緑の募金」(森林整備の推進など)に寄付しています～

「モンドセレクション」とは

水道水をはじめ、食品・飲料・化粧品など幅広い製品の技術的水準を審査する国際的なコンテストで、ベルギーの民間団体が主催しています。「品質」「成分」「味覚」「パッケージ」などについて、厳格な審査基準に基づき、各界の有識者で組織される委員会で評価を行い、各賞を決定します。



金賞受賞証明書(「NAMIE WATER」)

子ども週末チャレンジ

5月15日、「第1回 子ども週末チャレンジ」が開催され、「JA福島さくら ふたば地区本部」の協力の下、酒田地区で田植え体験をしました。参加した子供たちは、緊張した面持ちで田植機の運転に挑戦したり、直接田んぼに入り、泥に足を取られ歓声を上げながら苗を植えたりするなど、初めての体験を楽しんでいました。収穫は9月の見通しで、10月に収穫祭を行う予定です。

「子ども週末チャレンジ」では、これからも様々なイベントを計画しています。いつでも申込みが可能ですので、参加を希望する人は、ぜひ、問い合わせてください。



慣れるにつれ、ますます楽しく

申・問 教育委員会事務局学校教育係 TEL 0240 (34) 5710
申・問 なみえ創成クラブハウス TEL 0240 (35) 2177

地域ふれあいチャレンジ

5月29日、「地域ふれあいチャレンジ」において、「ミクロカフェ」(白河市)の田村さん(バリスタ)を講師に迎え、「ハンドドリップ」のポイントを学ぶ「珈琲講座」を開催しました。豆の産地による味の特徴、コーヒーを入れる際の豆と水のバランスなどを教わった後、実際に豆をひき、コーヒーを入れました。入れたてのコーヒーの香りが漂う中、参加者は熱心にメモを取ったり、自分で入れたコーヒーをゆっくり味わったりするなど、充実した時間を過ごしていました。

「地域ふれあいチャレンジ」では、様々な講座を企画しています。次回は「コーヒーとスイーツの相性」をテーマに講座を開催します。

参加を希望する人は、ぜひ、問い合わせてください。

- 日時 9月25日(土) 10時～12時
- 場所 なみえ創成クラブハウス
- 参加費 1,000円



カラフルなドリッパーを手に



なみえ創成小学校・中学校の今を伝える

なみえ創成通信

学校の基本理念 子どもたちの生きる力と夢を育み、地域の未来を切り拓く学校

校外学習 (小学校2年生)

5月24日



自動車整備について教わる



バイクやパトカーについて学ぶ

生活科「どきどきわくわくまちたんけん」で、「双葉警察署 浪江分行舎」と「昭和シェル石油浪江SS 株式会社渡辺商店」を訪問しました。浪江町を支える仕事に携わっている皆さんと交流し、仕事の工夫や努力、思いや願い、生き方に触れることができました。また、職業に対する視野が広がったようです。

職場体験 (中学校2・3年生)

5月28日

「道の駅なみえ」で「職場体験」を行いました。浪江町の魅力がたくさん詰まっている施設で、働く人々と接することができました。生徒たちは、体験を通して仕事の大切さを実感し、地元に対する愛着や誇りをつかみました。将来についての見通しや進路選択のヒントを得た貴重な時間となりました。



「無印良品」で商品を棚に陳列



「まちのパン屋さん ほんのか」でパン作り

なみえ創成小学校・中学校ブログ

なみえ創成

検索

問 なみえ創成小学校 TEL 0240 (23) 5335 問 なみえ創成中学校 TEL 0240 (23) 5336